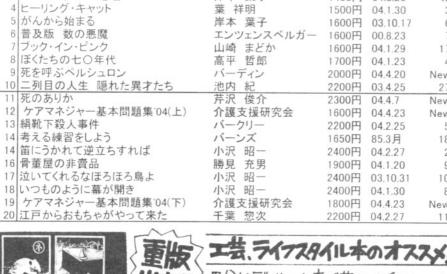
		書名	著者名	本体	配本日	前月順
		自分の仕事をつくる	西村 佳哲	1900円	03.9.30	1
1	2	なぜか今宵もああ 更けてゆく	小沢 昭一	2400円	04.3.25	13
1	3	パソコン学んでe患者	岸本 葉子	1400円	04.3.25	48
	4	ヒーリング・キャット	葉 祥明	1500円	04.1.30	3
1	5	がんから始まる	岸本 葉子	1600円	03.10.17	6
1	6	普及版 数の悪魔	エンツェンスベルガー	1600円	00.8.23	7
Î	7	ブック・イン・ピンク	山崎 まどか	1600円	04.1.29	17
	8	ぼくたちの七〇年代	高平 哲郎	1700円	04.1.23	4
¥		死を呼ぶペルシュロン	バーディン	2000円	04.4.20	New
1	10	二列目の人生 隠れた異才たち	池内 紀	2200円	03.4.25	27
¥		死のありか	芹沢 俊介	2300円	04.4.7	New
¥	12	ケアマネジャー基本問題集'04(上)	介護支援研究会	1600円	04.4.23	New
	13	絹靴下殺人事件	バークリー	2200円	04.2.25	5
1	14	考える練習をしよう	バーンズ	1650円	85.3月	18
	14	笛にうかれて逆立ちすれば	小沢 昭一	2400円	04.2.27	2
	16	骨董屋の非賣品	勝見 充男	1900円	04.1.20	9
	17	泣いてくれるなほろほろ鳥よ	小沢 昭一	2400円	03.10.31	10
	18	いつものように幕が開き	小沢 昭一	2400円	04.1.30	8
÷	19	ケアマネジャー基本問題集'04(下)	介護支援研究会	1800円	04.4.23	New
	20	江戸からおもちゃがやって来た	千葉 惣次	2200円	04.2.27	11



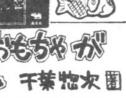




毎年高いご支持をいただいている基本問品 集の最新版、出ました! わかけないおとよ 解説と徐成らか折ざ信頼高い携帯版です。







しいを柔らかくしてくれる本に週刊ポストで経費!

「芸、ライフスタイル本のオススメル

冊念な手作りの仕事が暮らしを彩る――伝統 を継ぎながら、いまの暮らしにも合うシンプルな 美い道具を紹介する②冊もあすすめでする 『手仕事の生活道具たち』『美しい日本の道具たち』 高森實子書 片柳草生第 [图刷!]



清田友則『絕望論《知》と物染が浪儀病如至日 高見澤にかる『終の住みか」のつくり方の 高橋打哉、客機書具『平和七平筆をあきらめない』 二上達也日棋士司 青島幸明『春い島の幸せな男』 岡崎弘幸『ムササビに会いたい!』

中上紀『いつか物語になるまで泊(根) 箭内道彦伊風とロック 新内道彦に21世紀的広告日 木田元 『哲学の横町』(仮) 加藤典洋『語りの背景』(仮) 村尾国士『抗ガン戦線のカリスマコ A·H·Z·カー『誰でもない男の裁判日ン 干菓は中央博物館であっ! ハモがいる!

|黄金週間麺巡り富|

≥からすぐの(JR新宿駅から は徒歩10分)新本店は, 韻 でエチ・テーシュウを燻製する ことで有名。●特選こってり新

★ゴールデンウィークに行った店から何軒か ピックアップする。大阪の人気店《神座》(こ れで「かむくら」と読ます)の東京進出が「TV でも取り上げられていたか、ら一めん界にも ブランド化の波が押し寄せている。1.27皆 あかせて何人以答できるか即座に数えてかれ ないほどの巨大店儲(69席)。歌舞伎町ら しく営業時間は朝まで。第ラ-Xン600円 は白菜などの野菜をふんだんに使った薄口 しょうゆ味。そしてやや甘いスープ。女性に人気 なのがうなずける。すぐ一路が京都の人気店 〈天下一品〉。こちらはご存知コテコテのスー プロ末、なぜか大阪があっさりまで、京都は コテ・ギトなのである。渋冷の「麺食王国」 に出店するため、新大久保の店を閉めた【籍 (flak)。西武新宿粮·新宿駅出口

味(750円)は、味が濃いだけの何が新味なの かはわからなかった。大陸から来た女性の愛想の ない接客にも不満。御茶/水にこの4月にオー プンしたばかりの〈GUSTA-MEN〉。ここも 大陸から来た男性がやはり愛想がない。 た肩に刺青を施し、コップの中に指を入れたま まカウンターに置かれたときはのけぞったけど これもパフォーマンス?なぜなら店内に描かれ ナースプレー絵とか音楽がヒップホップ調で、 カフェバー風ラーメン店だから?命しょう油と 塩が 各680円。味噌が780円。若者向けて" 油がたっぷりはで濃いめ。ただしプラス100円 でオーガニックにんにくか、たっぷりいただけるのが 高得点。なぜか一時間もたてば臭れなくなる らい、接客好感度満点の店が経堂に

■ある。連休中に三度足を運びながら いずれも長蛇の列で、あきらめかけた四度目に やと入れた。過すずらん通りの最奥にある 〈らーめ人英〉。店員四名一人ひとりの顔 がきちんと客を向いていて、いい笑顔なので ある。しかも、とんこつスープは東京で一番とい! 何年か前オープンしたての時以来だったかい、 味は変わってない。か、接客とサービスは進化 している。600円のラーメンにランチタイムは、 二はん(通常200円)が無料。さらに信後に ソフトクリームがサービスされる。経堂には 前回の《大勝軒》や、《経堂ラーメン》 (はるばるてい)などの競合店が多い。 しかもくらーめん英〉は、駅から一番遠い にもかかめらず一番先に行列ができる だれもが気持ちよく、おいしいラーメンがは 食べられますように、との気配が伝わる。

くれには、次回に…【営業部・息田差々】